

富谷小だより

渋谷区立
富谷小
学校通信

一人一人を大切する、

「**と**もだちいっぱい **み**りよくいっぱい **が**んばりいっぱい **や**さしさいっぱい」
の学校を目指して

校長 石川 亜由美

子供たちの登校を待っていたかのように、桜の花が校舎周りを薄桃色に染めています。暖かな春の風を感じる中、令和6年度の新学期を迎えました。保護者の皆様、お子様のご進級、ご入学おめでとうございます。お子様たちは、新しい友達との出会い、新しい先生との出会い、新しい学習や活動との出会いを前に、大きな期待と希望、もしかしたら少しの不安ももって4月8日を迎えたことと思います。

本校では、去る3月25日に第93回卒業式を行い、81名の卒業生が晴れやかな顔で巣立っていきました。式の中で、私は、幸せな人生を送るために大切なこととして、「自分のよさを生かすこと」「人とつながり協力すること」「人の役に立つこと」の三つについて話をしました。卒業生一人一人が、小学校生活で学んだことを土台にして、中学生としてさらに成長し、それぞれの道で自分の人生を切り拓いていくことを願っています。

そして、本日、107名の1年生が入学し、全校児童590名で新年度の教育活動が始まりました。学級数は、昨年度よりも1つ増え、全21（通常の学級19、いずみ学級2）学級となりました。

始業式に先立ち、新6年生の子供たちが登校し、各教室の机・椅子を運んだり、入学式場となる体育館を整えたり、1年生の教室をきれいに飾ったりし、新年度の準備をしました。教室が増え、机・椅子の移動が多く大変な仕事ではありましたが、学校のために気持ちよく働く姿、互いに声をかけ合い協力する姿、そして明るく挨拶する姿から、最高学年として、富谷小学校を支え、リードする存在に育っていくことを確信しました。

本校の教育目標は、

◎よく考える子（令和6年度の重点目標）

○やさしい子

○たくましい子 です。

そして、目指す学校の姿を、「一人一人を大切にする、『**と**もだちいっぱい **み**りよくいっぱい **が**んばりいっぱい **や**さしさいっぱい』の学校」としています。

教育目標や目指す学校の姿の実現のために、「子供たちが楽しく学ぶ学校＝子供自身が、自分が伸び続けていることを実感できる学校」をつくってまいります。そして、「保護者の皆様との信頼関係のもと共に育てる学校＝子育てのパートナーとして協力関係のある学校」、「地域社会と連携・協働する学校＝地域の皆様が誇りに思える学校」にしていきたいと考えております。

また、今年度から、いよいよ、探究的な学びの充実を本格的に始動させます。学びの場は、学校だけでなく、地域や社会全体となります。子供たちがわくわくしながら主体的に学んでいけるように、様々な体験活動や人・自然・社会とのつながりを大切にして、生きてはたらく本物の学力が育つように尽力してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

保護者の皆様へ

どのような活動を進める際にも、学校が安心・安全な場であることが大前提となります。どのようなことでも、躊躇せず、遠慮なくご相談ください。子供たちの健やかな成長のために、同じ気持ちで進んでいきましょう。